

令和5年度大分県展望所等景観再生事業

1 事業実施箇所

(実施市町村) ^{くすまち} 玖珠町

(視点場名等) ^{つのむれじょうあと} 角牟礼城跡

(視点場紹介) 玖珠盆地北端にある角埋山(盆地との比高差約230m)は、浸食が進んだビュートと呼ばれる地形で、南を除く三方を切り立った崖に囲まれています。この山頂にある角牟礼城跡は、中世的要素と近世的要素を同時に見ることができる山城で、「土づくりの城から石垣を主体とした城への変遷を知るうえで重要」として、平成17年に国の史跡となりました。

2 実施時期

令和 6 年 3 月

3 写真



実施前



実施後



実施前



実施後

4 PRコメント

支障木の伐採等を行うことで、城の機能である「遠くを見張る櫓」からの眺望景観が再生しました。皆さんも城本来の機能である「遠くを見張る櫓」から大岩扇山や玖珠盆地・くじゅう連山を見渡しに、角牟礼城跡まで足を運んでみてはいかがでしょうか。

5 その他

毎年4月の第一日曜日に、角埋山の山頂近くにある角埋神社で「角埋不動尊祭」を開催。

5月5日の子どもの日に、角牟礼城跡の麓、三島公園で日本童話祭を開催。